

★★★★★★★★

ニユー  
=ス  
寸評

# 生コンと失業保険と

七月二十四日の読売新聞朝刊に次の記事があつた。

## 生コンに手抜き

完成のビル 極秘裏にこわす

これを見たら思い出す人もいるだろう。ほとんど出来ていた建築物を、この生コンの強度まちがいのため現在「極秘」のうちにとりこわして、完成は約一年おそくなり、損害は数十億円という内容である。

この記事では、生コン屋の方は小野田レミコンと明記されているのに、工事元請けについてには「大手建築会社」の共同企業体と言いただけで名前はない。私はそこにますつ

★★★★★★★★

## 雇用印紙を売り買い

シギな感じを持つた。  
同じ日、同じ読売新聞の月刊には次の記事があつた。

東海銀行  
事務センター

## 失保金だま し取る

あいりん労働者  
3人逮捕

これは多分、前の記事よりも思い出す人が多いはずだ。何しろ身近、というよりは直接にみんな知ってる失業保険のことだから。ところで、夕刊のこの記事を読むと、朝刊の生コン事件を読んで感じたフシギさが、いよいよ強く深くなつてきた。



簡単にいえば、そのフシギとは、どうして片方は名前を出さずに大手建築会社で、片方は住所氏名年令まではつまり書かれてしまふのか、ということだ。

生コン事件については後日の記事があり、そこでは共同企業体を作っていた二つの元請け会社の名前も出ていた。強度をまちかえた、とごまかしたのは小野田レミコンだったと、一応のケリをつけたのかその記事のなかみでつまり元請け会社に責任なしとまでからやつと名前が出てきたわけだ。しかし、本当に元請けは責任なしだろうか。

お互によく知ってるように、建築でも土木でも、現場には現場監督という元請けの社員がいる。私たちは直接には下請けのオヤジに雇ってもらっているけれど、仕事の面ではオヤジといえども監督にはヘイコラで、ましてこちららは宮われ放題の御無理ゴモットも、監督さんはエライ、エライヒトだ。

コンクリは事るとき、そんなにエライ監督のやることは何か。

骨材（砂やバラス）の品質と配合を定め、必要量を計量し、何日何時から何分間に生コン車を現場へよこせとラントに注文することだ。

そして当日には、生コン車一台ずつの伝票をうけとり、記載事項と注文が合っているかどうかを見て、さらに生コン車からポンプ車、ポンプ車からホースの筒先、筒先からコンクリ打設箇所へ流れるコンクリの実態を見て、伝票や注文と相違ないのを確認することだ。もちろん、コンクリの強度なんてのは目で見ただけではわからない。しかしそれでも、新聞に出ていたようにひどい違いなら、或る種のカンはある。そのカンがあるから、生コンのない時代、鉄板の上で手ねりのコンクリを土方が一日中作っても、ほぼ同じ質のものになっていたのだ。

というわけで、生コンの強度もゴマカそう

ている。

なぜなってるかと言えは、現場監督は元請けの社員、元請けの権威の代表だからだ。私たちを雇うオヤジなんかは下請けの下請けかそれ以下だから、監督にニラマレたら一遍で出入り差止めになる。それがおそろしいからこの小僧め、と腹では思っても監督にはヘイコラするのだ。

こういう私たちの感覚からすれば、たとえ小野田レミコンがオーに悪いとしても、それを見抜けなかった監督も元請けだつてすいぶんイイカゲンなものと見えてくる。職務怠慢でエことだ。会社の教育ナットランだ。

それなのに、元請け会社の名前を新聞は出さなかった。オーの記事を見たとき、私がフシギに思ったのはここところだ。そして後追い記事でやつと元請けの名が出たと思った。みんな小野田がワルイノヨーという調子になっている。おかしいじゃないか。

としたのは小野田レミコンだとしても、ごまかされた現場監督に責任がないということにはならない。新聞では、強度検査用のテストピースには注文以上の強度のものが入っていたと書いてあったけれど、大体これがへんだ。テストピースに取る検査用生コンは、生コン車が現場へ運んできたものはずで、しかもテストピースは一個ということはない。かに百リューベの生コンを注文したら、一台目と三台目と十台目の車からとった具合に、いくつものテストピースを取るのがまず普通のやり方だ。

読者新聞に出ていた生コン事件で、現場監督はそういうカンもなく、テストピースの取り方もしなかったのか？

まあしかし、それもやむを得なかったと思うことにしよう。

だがさっきも書いたように、現場監督というのはエライ、エライヒトということになっ



失業保険の記事は、三人の金の所有者が保  
険の手帳に細工を加えて、二十万円ばかり  
の力を不正に受けたというものでした。  
が、これを生コン事件の損害数十億円とくら  
べたらちいさいさい。  
ちいさくてもその金は税金ではかなわ  
ると言う人もいるだろう。しかし、国が税  
金として取り立ててしまつた力は、要する  
にクニという正体不明なヤツの力なので、  
クニの力を不正に受けたという使つたりす  
るのを責めるなら、もっと大きいのがいく  
もいる。それがあんまり買められず、もろ  
タイホもされないのは、クニの力ネとい  
のには誰も損をした実態を持たないからだ。  
くらへれば、生コン事件の数十億円の損  
方がずつと具体的で、よくわかる。けれど  
そ、ちの方の大手運賃会社は、シロの感じに  
なるまでは記事のなかに名前が出ない、出  
れない。  
一方、釜の失業保険事件はさつどくに住所

たい。ホントに。(下)

ハ生コンと失業保険と——追記

読売新聞はこの事件についてしつこく書い  
ていて、八月二日夕刊にもつづきの記事があ  
つた。それによると、一番悪いのは小野田レ  
ミコンであることは、ほとんど動かさない  
しい、だからまあ、原因がわかつてきたのは  
事件として一つの解決方向だと思つた。  
しかし、読売新聞に賛成すにこちらもしつ  
こく言うことがある。

八月二日夕刊の記事は四段ぬきで六十五行  
もの大きなものに、小野田レミコンの名前し  
か出てこない。そして、強度検査用のテスト  
ピースを、前後十七回にわたつてすりかえを  
していった。これらの二条件は、同社へ小  
野田レミコン、内の試験所で作られた疑いが  
強いと書いている。

これでは、テストピースに入れたコンクリ

氏名年令のゼインフ書き立てられる。  
故郷の親兄弟、雪子のことなどを——な  
どと説教にれる人がよくいるが、たちまち新  
聞に名前を書かれてしまつては、故郷にも家  
にもますます帰れずらいのが人情の常という  
ことではないのか。  
生コン事件のとき、新聞はまず次のような  
見出しをつけたらよかつたと思つた。  
OXの建設共同企業体のデタラメ工事  
OXの建設共同企業体のデタラメ工事  
私たちがいくつ言つたところで、そうはな  
うが、いしきりせいのいと——ね。  
「付け足し少々」仕事の少ない東京の土方  
のために、コンクリを打つたり、こわして賣  
こたり、またコンクリを打ち直したりで、ち  
よつとでも仕事をふやしてやろうという親ゴ  
コロの事件だつたとしたら、小野田レミコン  
にも共同企業体の大手二社にも表彰状を送り

## お知らせ

◇岡田さん、駒さん、その他読者のみな  
さん、投稿ありがとうございます。今月はペー  
ジの都合でダメですが、いつか載せます  
◇長谷川さん、大作ありがとうございます。でも  
のせられないので原稿お返しします。